

# ＝＝＝クラブ紹介＝＝＝

《このコーナーでは、ガバナー公式訪問で訪れたクラブについてご紹介します》

## 能代ロータリークラブ

会長 武田 正廣 幹事 銭谷 正



昨年秋、創立50周年をお祝いした能代ロータリークラブは格式を尊び、ロータリアンには品格を求める、老舗と言えるクラブである。プラザ都(能代市柳町)が例会場で、例会は毎週金曜日 12 時 30 分から 13 時 30 分に開催されています。チャーターメンバーは34名であったが、現在は数名の女性会員を含めた正会員54名と名誉会員4名を加え58名となる。在籍年数の若い方々を見ると、1年～8年の8年間、毎年新会員を迎えられ、途切れなく会員増強をすすめています。

事業活動も外国人花嫁の日本語学習会への助成、青少年保護育成・ボーイスカウト・能代BBS回への助成金贈呈、松籟荘との交流会、旧金勇の保全など地域に密着した社会奉仕を継続して実践されています。

事業計画書を拝見いたしますと、ニコニコ委員会の活動計画には驚かされました。『ロータリアンに慶事があったときなど自発的にニコニコして拠出いただき、これを1年間蓄積して奉仕活動の基金として活用することにしております。「日頃のロータリーの奉仕はささやかなもの」といわれているかもしれませんが、世界的にみると非常時にはめざましい支援活動を展開しているとのこと。例えば、関東大震災の時、アメリカのロータリアンから送られた義援金はとてつもなく巨額なもので、当時の日本中の話題をさらった』とエピソードを紹介されながら協力を求めています。ニコニコボックス資金計画資料もあり、会員の誕生記念日、奥様誕生記念日、結婚記念日、入会年月日に基づいた在籍・通算年などの資料が揃えられています。その他のニコニコの対象となる多数の項目や希望(標準)金額が載っているのは、参考になりますね。会長・幹事面談では、地区からの寄付依頼は、

集金方法、用途目的などもっと明確にして頂きたいとの、ご要望もいただきました。積極なご協力を期待しています。

週報をいただきましたが、A4サイズで4ページ、その中に会員の方の企業広告が載っています。週報広告料は1回3,000円だとか。これも参考になりますね。

